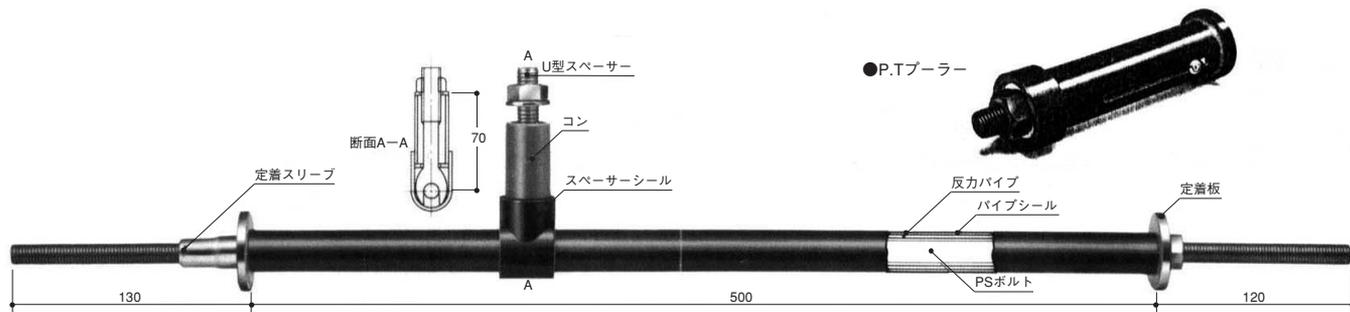


プレトール®

コンクリート構造物の開口部ひびわれ低減用金具



プレトールは、コンクリート壁の開口隅角部のコンクリートに埋設、型枠脱型後、U型スペーサーを抜取ることにより、反力パイプの負担していた圧縮力がコンクリートに導入され、硬化乾燥収縮によってコンクリートに生ずるひびわれを低減します。

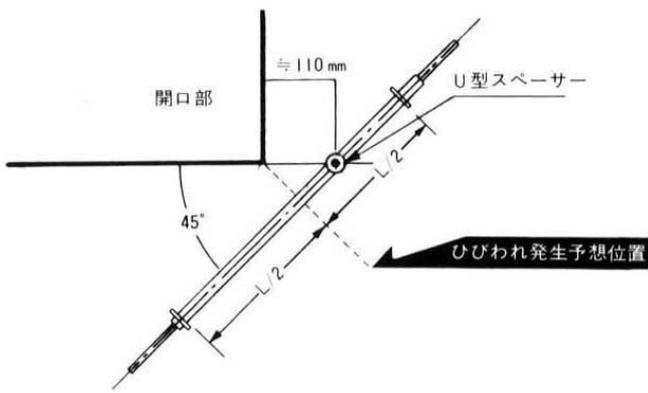
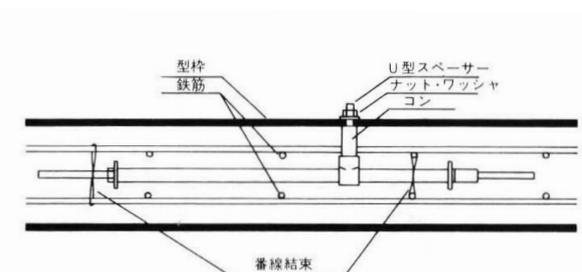
特長

- プレストレス導入により開口部のひび割れを低減します。
- 施工が簡単です。

品名	単位質量 (kg)	コード
プレトール	1.16	
P.Tプーラー	2.00	

施工手順

- ①型枠に、φ13 (W1/2ボルトの挿入できる) の穴をあけU型スペーサーのネジ部を通し、プレトールのコンとU型スペーサーのナットおよびワッシャで型枠に締付け固定します。
- ②プレトールは番線で鉄筋に結束し、型枠面に平行に取付けます。
- ③コンクリート壁の開口隅角部への取付けは、ひびわれ発生の予想される位置に対し一番有効に効果を発揮するよう開口隅角部で開口に対し45° (予想ひびわれに対し90°) に配置します。
- ④プレトールは取付けた時ひびわれ予想線の上にコン穴がないように配置します。
- ⑤開口部補強鉄筋、斜め補強鉄筋は配筋します。
- ⑥プレトールは型枠脱型後[$F_c = 1370\text{N/cm}^2$ (140kgf/cm²)程度]の時、P.Tプーラーを使用してU型スペーサーを抜取り、コンクリートに圧縮応力を導入します。



注意事項

- プレトールは、プレストレス [29.4 (3.0) ~ 34.3 (3.5) kN (ton)] を有していますので、傷害事故防止のため製品を打撃したり、荷扱時に投げ下ろしなどの衝撃はさけてください。
- 特に溶接などの急激な加熱をぜったい行なわないでください。
- 雨、雪や薬品などがかからないよう倉庫に入れるなど保管に留意してください。